日本経済新聞

株価一万円突破

日経平均

史上初の快挙

東証一部上場

全銘柄値上がり

大発会

新年

株式

市場

取引

開始

午前九時

一斉に

売買

成立

株価

上昇

相場

活況

大幅

続伸

買い

注文

殺到

証券

会社

投資家

個人

法人

外国人

機関

投資

資金

流入

円高

円安

為替

相場

輸出

企業

業績

好調

増益

配当

増額

景気

回復

期待

高まる

政府

日銀

金融

政策

注目

経済

成長

率

予測

上方

修正

相次ぐ

銀行

保険

不動産

建設

鉄鋼

化学

電機

自動車

造船

海運

商社

小売

百貨店

食品

繊維

紙パ

ガラス

土石

非鉄

金属

機械

精密

医薬品

ゴム

電力

ガス

陸運

倉庫

通信

サービス

東証

大証

名証

店頭

市場

出来高

売買代金

過去最高

更新

一日

二日

三日

四日

五日

六日

七日

八日

九日

十日

十一日

十二日

十三日

十四日

十五日

十六日

十七日

十八日

十九日

二十日

二十一日

二十二日

二十三日

二十四日

二十五日

二十六日

二十七日

二十八日

二十九日

三十日

三十一日

大納会

年末

年始

休場

連休

明け

初売り

福袋

行列

客

店員

笑顔

声

表情

様子

写真

記事

広告

掲載

紙面

一面

社会面

経済面

総合面

特集

連載

小説

漫画

四コマ

囲碁

将棋

株式欄

為替欄

債券欄

投資信託

先物

オプション

信用取引

空売り

買い戻し

証拠金

委託

手数料

口座

証券会社

銀行

支店

窓口

通帳

印鑑

暗証番号

現金

小切手

手形

振込

引き落とし

自動

機械

故障

停電

地震

台風

雪

雨

風

交通

渋滞

電車

遅れ

運休

事故

火事

犯人

逮捕

裁判

判決

有罪

無罪

死刑

懲役

罰金

執行猶予

控訴

上告

弁護士

検察

警察

捜査

容疑者

被害者

遺族

葬儀

告別式

喪主

香典

供花

弔電

訃報

死亡

享年

病気

入院

手術

退院

通院

薬

医師

看護師

病院

診療所

健康

保険

年金

介護

福祉

老人

子供

学校

教育

入学

卒業

試験

合格

不合格

就職

採用

面接

履歴書

転勤

異動

昇進

退職

定年

再雇用

結婚

離婚

出産

育児

休暇

残業

給料

賞与

年収

税金

確定申告

還付

住宅

土地

建物

家賃

敷金

礼金

引っ越し

電気

ガス

水道

電話

携帯

インターネット

パソコン

ソフト

ゲーム

映画

音楽

本

雑誌

新聞

広告

求人

募集

応募

面接

採用

不採用

内定

入社

新入社員

研修

配属

営業

販売

接客

事務

経理

総務

人事

企画

開発

技術

工場

生産

品質

管理

安全

環境

公害

リサイクル

廃棄物

資源

エネルギー

石油

石炭

天然ガス

原子力

発電

送電

電力会社

ガス会社

水道局

市役所

県庁

国会

政治

選挙

投票

当選

落選

議員

大臣

総理

内閣

与党

野党

法案

予算

税金

消費税

増税

減税

国債

赤字

黒字

財政

外交

貿易

輸出

輸入

関税

交渉

合意

決裂

制裁

戦争

平和

軍隊

自衛隊

基地

米軍

沖縄

北方領土

竹島

尖閣

中国

韓国

北朝鮮

ロシア

アメリカ

ヨーロッパ

アジア

世界

国連

条約

協定

会議

首脳

会談

声明

発表

記者会見

質問

回答

答弁

国会

委員会

本会議

採決

賛成

反対

可決

否決

廃案

継続

審議

提出

法律

条例

規則

規制

緩和

撤廃

導入

実施

延期

中止

見直し

検討

調査

報告

発表

公表

秘密

漏洩

情報

通信

放送

テレビ

ラジオ

新聞

雑誌

出版

印刷

広告

宣伝

販売

流通

物流

倉庫

運送

配送

郵便

宅配

小包

手紙

電報

電話

携帯

メール

インターネット

ホームページ

検索

閲覧

登録

会員

無料

有料

課金

決済

クレジット

カード

現金

小切手

手形

振込

口座

銀行

証券

保険

年金

共済

組合

協同

農協

漁協

森林

木材

製紙

パルプ

印刷

出版

書店

図書館

学校

教育

研究

大学

短大

専門学校

予備校

塾

家庭教師

通信教育

資格

政局、微妙に動く
時局匡救議會——
けふから開幕
空氣險惡を豫想さる

【東京二十二日發電通】時局匡救の第三次臨時議會は廿三日午前九時總督府より召集發出し八日間の豫定にて開會の運びとなつたが、政友會内には相當政府の態度に對し不滿の聲あり民政黨は議會の運營に於ては絶對に協力を惜しまざる態度を表明しているため議會の空氣は稍々險惡化を傳へられ議外にあつては觀測區々なるが政友會は政府を支持し民政黨は絶對に協力を拒否

產業ページ

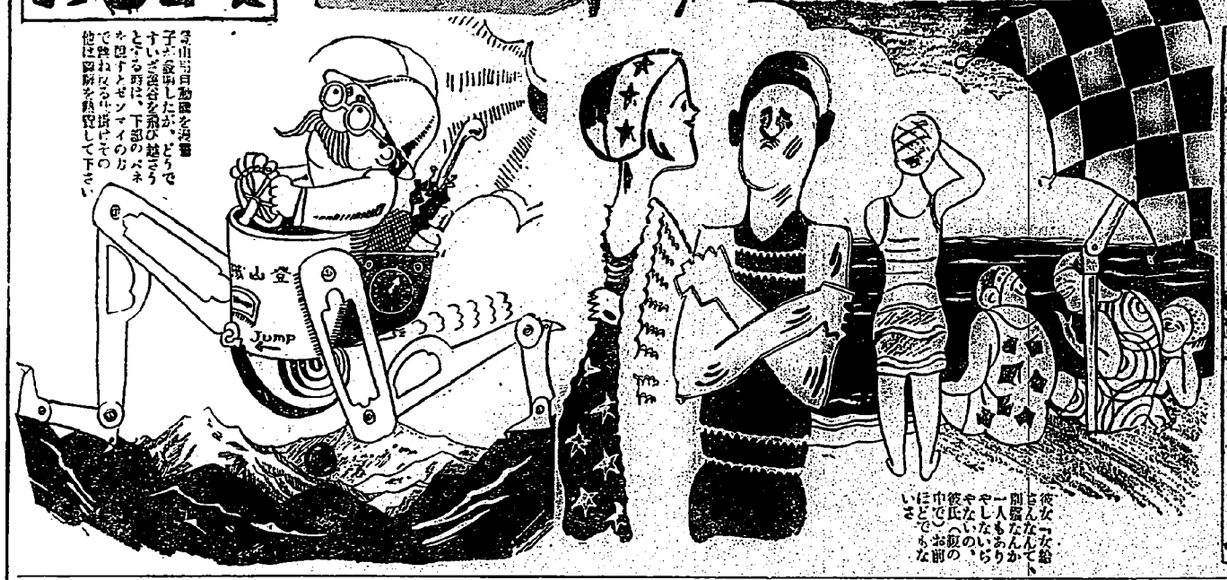
貿易業者に關係深かき——民國の領事送狀規則

——九月一日より實施さるゝ

南京府では去る八月二十日を以て領事送狀（領事發給規則なるものを公布し外國より支那に輸入する二百元以上の貨物に對し領事送狀一枚につき金海關兩單位を徵收することゝし、之が來る九月一日より實施することに決した、此の度は既に在漢北支那領事團よりなる八月二日の會合に於て發表されたことは既報の通りであるが、此の制度は早くより米國に於ても實施され居り、其の外イタリア、ベルギー等數國に於ても實施されて居り、支那に於ても之が實施を切望して居たものゝ如くである、尙は我が對支貿易、殊に對岸の門戸たる福州地方の貿易に重大なる影響を及ぼすものなので茲に其の概要を掲ぐれば左の如くである

對支貿易　業者の負擔を輕減し二百元以上五百元に對し一枚、五百元以上千元に對し二枚、千元以上二千元に對し四枚、二千元以上三千元に對し六枚、三千元以上一萬元に對し十枚、一萬元以上二萬元に對し二十枚、二萬元以上三萬元に對し三十枚、三萬元以上四萬元に對し四十枚、四萬元以上五萬元に對し五十枚、五萬元以上六萬元に對し六十枚、六萬元以上七萬元に對し七十枚、七萬元以上八萬元に對し八十枚、八萬元以上九萬元に對し九十枚、九萬元以上十萬元に對し百枚、十萬元以上の場合は百枚を以て基數とし、之に對し百元を增す毎に一枚を增加す

相當重大　な影響を及ぼすべく、一元は日下銀の值が上つた關係から我が八十七、八錢程度であらう、二百元と言へば約百七十四、五圓に相當し之に對して日米貿易を見り甘六弗とせば五海關單位は約八圓に相當するから百七十四、五圓の商品の輸出申告迄を發北支那領事館に提出せば其途點から領事送狀副本を以て八圓の領事送狀副本



美國海兵隊一大隊

九月十八日將赴上海

對極東策堪爲注目

馮庸乘飛機赴熱河

求湯氏義勇軍援助

十九日上海聯合電。九月十八日著汽船。美國將有海兵隊一大隊。到著當地。事絕本日美海兵隊司令部發表。當地之非律賓步兵隊二十一聯隊交代兵。此乃美國對極東策之一實現也。

十九日北平電。張飛行機赴熱河。暫時決定滯在。馮乃學生義勇軍隊長。對湯玉麟。求以義勇軍援助。

大稻埕永樂市場

欲再改築新式兩座

店舗建築組合將認可

舊稱大稻埕。永樂市場。近因人口繁增。大覺狹隘。同地人士。發設店舗建築組合。由市役所拂下市場西北兩方面。空地六百七十坪半。將建店舗三十六軒。而市場內魚肉蔬菜食料品市場一座。二昨年雖經新建。然其北方飲食市古衣市等三座。乃係舊時所建。故擬九月間折毀。重新建造爲兩座。即在西方事務所。移建於南方。北方賣ト人所居之屋。爲之折毀。東方賣藥草店舗又欲改築。本年內完見煥然一新。而建築組合。大約來月可得認可云。

今春霜害

蕉身短小

殖産局特産課有馬。富岡氏。既赴各製糖會社。調査蕉園。據其情報。在臺南州下。爲本年二月降霜。及嚴寒影響。甘蔗生育遲緩。蕉身比前年短小約一尺。而中部地方。生育亦報遲緩。然爲近日來之暖氣。其生育之遲緩。有多少回復。然其回復至何程度。大概注目云。

基隆夜學校

着手改築

基隆石坂莊作氏。獨力經營之基隆夜學校。專爲貧困有爲之青年。日間不能就學。乘夜間職務休憩之時。課以中等程度之學科。且下在校生徒。內地人五十九名。本島人八十三名。皆不徵授業料。而其生徒職業。給仕最多。無職及店員次之。舊校舍。係十三年前。大正九年二月所建築者。因一部分腐朽。且感狹隘。故乘開校滿二十週年紀念。欲改築校舍。去十九日午前十時。舉行地鎮祭。興工改築。其改築費。僅算八千圓。即二階建木造。延坪數七十八坪五合。(從來係平家六十四坪餘)。

新營農事講習

廿四日起四天

新營郡當局。此回爲小作慣行事業改善。及畜産。水利。農業一般各科所開農事講習會。訂來二十四日起。四日間各自午前九時至午後四時。開於郡會議事堂。講習員郡友會。業組聯合會。郡部各職員及街庄產業技手。業組會。併當

慶安宮中元普施

廿五放河燈廿六普施

鐵道部運轉臨時車

基隆座 安宮。中元普施。期已近。即來二十六七日。(舊歷七月二十五二十六日)兩日舉行。第一日放河燈。第二日普施。本年主普。輪值張姓。當姓爲主普擔當者。十一姓中之大宗。壓倒劣。在張姓之內。綠金捐募基多。推張阿呆氏爲代表者。張士文。張東隆二氏爲理事。陳力經營計及其他役員。計六十三名。監視事場等。不落人後。且下裝飾主普壇即將高砂公園內。二階建。八角魯樂。兩邊添築兩小附壇。依例施餓。並點燃數千盞。至祭品亦擬豐富。又市中三社會。主會。主壇。亦各由當事者。準備結壇。並延聘數七十八坪五合。(從來係平家六十四坪餘)。其他一切。河燈既決定者。張姓十張。三社有三排。

基隆座 安宮。中元普施。期已近。即來二十六七日。(舊歷七月二十五二十六日)兩日舉行。第一日放河燈。第二日普施。本年主普。輪值張姓。當姓爲主普擔當者。十一姓中之大宗。壓倒劣。在張姓之內。綠金捐募基多。推張阿呆氏爲代表者。張士文。張東隆二氏爲理事。陳力經營計及其他役員。計六十三名。監視事場等。不落人後。且下裝飾主普壇即將高砂公園內。二階建。八角魯樂。兩邊添築兩小附壇。依例施餓。並點燃數千盞。至祭品亦擬豐富。又市中三社會。主會。主壇。亦各由當事者。準備結壇。並延聘數七十八坪五合。(從來係平家六十四坪餘)。其他一切。河燈既決定者。張姓十張。三社有三排。

其隆座十姓十排。十一姓外者。三非海陸炭部人夫。龍燈一排。燈數千五百盞。泰記汽船一排。屆期當有五十排以上。熱鬧可料。此兩日間。由地方來觀者。想多數。當事者。特向鐵道部。申請臨時列車。鐵道部決定基隆北間。每列車增結客車。對宜蘭線則增蓋臨時車。其時間如下。又鐵道部當局。鑒昔人之熱誠。爲謀施與。決定舊二十五日夜。乘放河燈之時。自八時至九時之間。特於公會堂邊海中。燃放仕掛煙火(即在海中。燃放火鉢)供一般觀覽。宜蘭線臨時列車。連轉時刻(舊歷廿五廿六兩日間)猴洞發基隆行

午前 七時二十分
午後 一時四十五分

同 四時十二分
双溪發基隆行
午前 十時三十五分
基隆發猴硐行
午前 六時二十五分
午後 十二時五十分
同 三時十分
基隆發双溪行
午前 八時三十分
午後 八時四十五分
又二十六日夜普施終了。
双溪方面。張姓之模姓豚當聖節夜運搬陸去。來觀者衆。夜由基隆運轉。特別臨時車。以圖便利。即是夜十二時。基隆發事一時五分可到双溪歸。以上臨時車途中各驛。皆有停車也云

基隆

奬賞金牌

慶安宮中元普施。圖二十五日放河燈。二十六日普施。主普張慶福姓張姓豚。約八百頭。其豚列場所。決定自祖橋。經新興橋。至柳珠樹間之兩海堤。及自公園正門。直透張姓。對水提之最大排。及姓豚之最大者。皆欲得以金牌云。

負債縊死

基隆郡平溪庄石底字雞窓。農夫張金海。年六十五。去十八日午前三時頃。在自宅寢室縊死。原因不爲債鬼所迫云。

酒場增設

基隆市酒場之設。內地人間。縄山如雨後筍。本島人街反是。惟有遊惰徘徊設之芝樂。及藉口二。去至近新民報通信員。李天章者。擬三千餘圓之設備。開張酒場名紅百云。

新竹

愛婦旅資

由愛婦會新竹州部分會主催。訂來二十五次二十六兩日。陳列日用品。開廉賣會。

耐熱行軍

新竹州廳。蔡職員。於新竹憲兵隊分之派遣。去十九日上午八時。分爲三小隊。以陸谷營務部長。爲總指揮。山州總前首途。至竹南郡崎頂海水浴場。實演野外演習。調查步武堂々歸竹。

捕獲逃賊

原籍慶知縣東牟日非郡星野町陶器商梁田助三。因出張販賣在新竹市東市場。開設天泰寶店。去十八夜。自寢店。時往嫁淫館。入浴時。所有收殺現金五百圓之大型皮鞄一個。放置在店內右側。被田村某竊逃往湖口。十九日早朝。在郡部長。爲總指揮。押回新竹拘留中。

大放河燈

西門城隍廟。去十九夜。即舊曆七月十八日。由三管理。桑得雄主。十四新年。併新竹附近五十三庄國。備出盛排。水燈頭額。花燈等遊行。大放河燈。沿途觀衆如堵路。頗呈熱鬧。

告訴被毆

新竹市西門理髮業者莊力輝。告訴同業者莊力輝。告訴與客雖莊。承有宿怨。去十八夜。力輝在西門江家宅前。糾集徒黨數名。不分皂白。向前毆之。致力輝抗部及臨下各負打撲重傷。即受醫診斷。翌十九日。提出告訴。

吳双喜

清初豪有吳鯤者。父保西四方。死閩外。吳方八歲。移家故鄉永定門外。甘日友明珠鮮生業。安居樂業。不與人爭。僅吳家以木刀木槍弄舞庭中。故吳家代代皆善武。吳鯤見之。以爲乃兒。當聽厥母雖見之。以爲乃兒。當聽厥母居。去年五十餘。惟與一女同大名。去年五十餘。名乃雄。壓而飽。幼帶與壓妻共歸。兩小無猜。親愛篤恒。吳母喜女勤慎。亦不之禁。習長。過從漸疏。時不中有豆竟。精武技。能登高臨深。輕健飛捷。官兵所聞。鉛其能。謂張納中。亦得其眞傳。一夜盜隔牆偷盜。吳母聞聲。欲行驅逐。乃加騰躍。登堂。從手與搏良久。終聞女盜中有格鬪聲。女應曰。還來猿此賊子。勿使逸去。盜聞聲。遁不敢。因就後窓。翻隣舍瞥避。時雙宮已開睦。乃於牆間取木槍。東裝欲往援。聞壁中有聲。見門閂立。即啓門出。女盜已遁去。追之。不及。吳母曰。賊子無禮。汝何偷盜。盜曰。母勿怒。兒非偷盜。實欲試母技耳。吳母曰。汝偷盜。何試我。盜曰。兒父入山採藥。被虎噬死。兒母改適。兒隨母居。母子相依爲命。兒母病。醫藥罔效。臨終囑兒。汝

新内閣

今日の重要記事

子供の時間

夜間の部

午後の部

午前の部

落語

講談

夏季特別講座

夏休み小学生

復習時間

多木代議士

天下の農家諸君に警告す

光曙

新憲法

新聞

広告

定価表

康徳廣業

新鮮豊かな食卓

この學術事實を

素晴しい人気を集める……

服用し易い便利な小粒錠剤

行用に、秋に、一瓶、

王様滋養ー

定価通信販売

三〇〇〇圓

五千一十圓

ヤミ

唯一の完全膀胱特効薬

経験豊富

膀胱炎

尿道炎

前立腺炎

前立腺肥大

淋病

B.C.G.

ラスビヨン

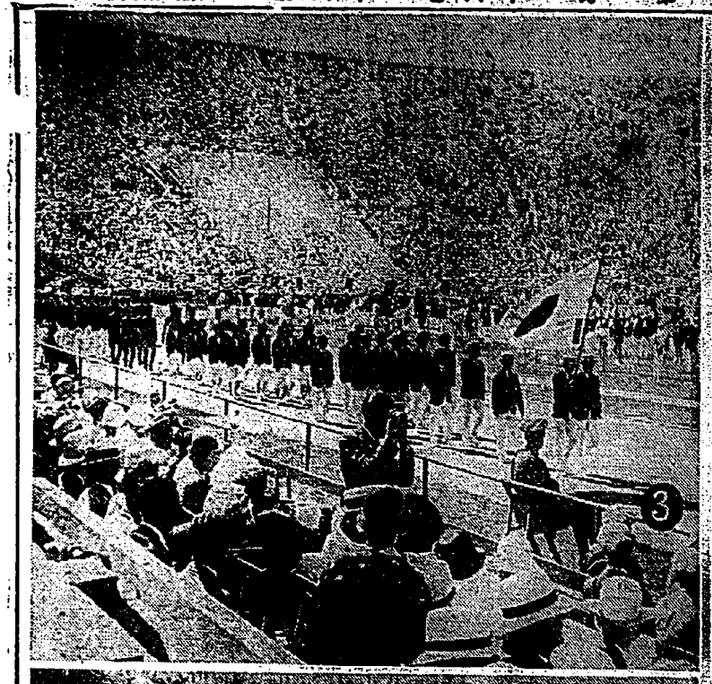
B105

スポーツ使節の集ひ

ロサンゼルス・オリムピック スタヂアムにて

①

②


③

④

⑤

宣誓上段(右)開會の辭を述べるカーチス(米國大統領その向つて右第十四オリムピック四百米競技の優勝者)……(中)宣誓式……米國フェンシング選手ジョージ・キャルナン中尉が全參加選手を代表して宣誓するところ(左)堂々日本選手の入場……秩父宮殿下御下向の日章旗を奉祝して進むは鐙田選手その左に前田選手

下段(右)日本女子選手の行進 先頭右に原保、左は鐙田、第二列左から石井、森谷、竹内、松田、保谷の諸嬢(左)ビルトモアホテルに於て催されたカーチス副大統領主催の招待晩餐會

子菓の堂ジンマ
ウヰロー トリロップ チヨコレート 江戸っ子
特約店 高崎 越智 本店 北越 越智 支店 高崎 越智 支店
マンジ堂製菓株式會社 大阪・東京

東京市小石川區江戸川町一 電話小石川二〇二八番
鈴江特許辯護士事務所
辯護士 鈴江 理學士 元特許局審査官
臺灣の各位には特別便宜を圖ります
所長 辯護士 鈴江 辯護士 鈴江 辯護士 鈴江

天女の降下！

上は愛機サルムソンを離れてフワリ、フワリと降下するところ、下は地上に著いてホット一安心のパラシューター宮森嬢

米の臺灣代表一行
永井拓相に陳情
『臺灣を內地の犧牲にはせぬ』
拓相、所信を披瀝して答ふ

內地の利益のために外地を犧牲にする樣な事は斷じてとらぬ

一體同仁に考へてゐるしから內地民諸所の不滿を通して諒解する事は必要であるから內地も臺民地も互に連絡協助の精神はやはり變らぬもあらう。臺灣米とは大分事情が違つて來るから內地に大した影響がないと思ふが、內地米會に非常に植民地米が殺到して來て本價を暴落し

むる樣な場合にはこれを防ぐべき設備が必要であるが臺灣のみに不利な方法は執らぬつもりである、從りに內地に影響ある時は月々の平均調節はやるかも知れぬが生產の調節は困難にやらり方針である、政府が買上げる場合も農林省が農業、內地米買上げと同じ方法と機關によつて行ふものでその時期方法も臺灣總督と打合せの上適當たさ樣勢力するしかし事實においては今代表から聞いた樣に臺灣米は內地に影響する事が少いからこの方法をとる事はあるまいと思ふから安心してよいと思ふ尙制限すると言ふ樣な事を自分は絕對に言つた事はない、この事は總督にも回答しておいたが

島民諸君にも傳へて貰ひたい

と前置した永井拓相は

只今の錦洋丸の內に月々統制と言ふ事がありましたが臺灣米は內地米の如く長期の保管に耐へませぬ、從つて月々平均統制になりますれば最後に殘つた所有者は品質が劣り新米は出廻ると言ふ事になりますこれは臺灣米には必要のない事かも知れませぬが臺民諸君も統制と言ふ事になる場合はこの邊の事情を充分御了解願ひたいのであります

と附言した所が拓相はそれは雜用品商長からも聞いてよく知つてゐる、とも角內地では外地を犧牲にしてまで迄利益をはかると言ふ事は絕對にやらぬから安心して貰ひたい

臺灣米移出調節反對運動のため金昌を代表して上京した陳情團は、より二十一日夜本社見參の上歸途に就いた

我い陳情團一行は總會對策に腐心大會に臨むべく奮起中である。二十日拓務省に永井拓相を訪問し各州代表より交々臺灣米の事情を陳述し、生產調節、移出統制の必要なきものなり、統制は勿論實施の必要なきものなり、統制は勿論し若し統制として全國的統制を斷行するならばよろしく中央政府において內地米と同樣實行も斷じて反對はしない、臺灣米は移出無益上……はるか！移出時期より見る米內地の需要方面の州情より見るも

漢文臺灣日日新報

國民同盟非常時對策
主張臨時議會會期延長

二十一日東京電。國民同盟。於二十日臨時總會。決議臨時議會會期宜延長。非常時對策。左記政策可決發表。

一、滿洲國即時承認。
二、設立拓殖銀行。活用國家信用及補償。以圖地方金融復活。
三、農產漁山村負債整理。歸貿力培養。行耕地一租三年全免。義務教育費中教育傳給國庫負擔後場費三箇年國庫補助實行。
四、設立商工中央金庫。以圖都市之中小商工金融助成復活。
五、國家財政謀與來均衡。且編臨時緊急施設之資源。考慮國債之低利轉借。
六、對於產米決定一定方針。準備貿易管理。
七、設立經濟參謀本部。樹立世界經濟渦中之我國獨自日滿統制經濟國策。

政府認識錯誤
非常時施設不徹底
安達謙藏氏演說

二十一日東京電。二十日國民同盟臨時總會。安達謙氏演說如左。

非常時之大衆生活苦悶。所以促我國民一大決心。此過渡期。實現舊體制之改造。不混亂之建設。乃我等同志之任務。改造重點之前。傳統的資本主義傳統的官僚外交。傳統的政黨政治。皆受再吟味。須謀再建設。然政府對於非常時認識錯誤。其施設種種姑息不徹底。到底不能匡救時局。實爲遺憾。失業救濟。雖有多少效果。而救濟重點之負債整理。金融疏通。以此程度之施設。到底不能。否正確認識我等使命。奮闘努力。以謝國民信賴。完成維局匡救之任也。

商震不爲玉麟後任
知滿洲國關係困難

二十日北平電。蔣介石張學良於湯玉麟辭意表明機會。推薦商震爲其後任。欲緩和日本之惡感宣氣氛。商震知與滿洲國關係困難。固辭不受。乃去西山不歸。而不歸平。結局無人引受。湯之留任以外。別無他策也。

蔣氏致電學良
懇代爲軍事委員長

二十日北平電。蔣介石昨夜以電報。由張群轉到學良要點其。

代蔣爲北平軍事分會委員長。
學良對此。無何等意志表示。

日軍由義州朝陽寺
侵入熱河省內
與董英武軍衝突

二十一日北平電。二十一日午前四時。湯玉麟對宋哲良。發急電如左。

二十日在錦州之日本軍以裝甲列車爲先導。由義州朝陽寺。大舉侵入熱河省內。與東北軍第十一旅董英武軍衝突。延長於北票附近。現激戰中。

政府認識錯誤
非常時施設不徹底
安達謙藏氏演說

二十一日東京電。二十日國民同盟臨時總會。安達謙氏演說如左。

非常時之大衆生活苦悶。所以促我國民一大決心。此過渡期。實現舊體制之改造。不混亂之建設。乃我等同志之任務。改造重點之前。傳統的資本主義傳統的官僚外交。傳統的政黨政治。皆受再吟味。須謀再建設。然政府對於非常時認識錯誤。其施設種種姑息不徹底。到底不能匡救時局。實爲遺憾。失業救濟。雖有多少效果。而救濟重點之負債整理。金融疏通。以此程度之施設。到底不能。否正確認識我等使命。奮闘努力。以謝國民信賴。完成維局匡救之任也。

齋藤首相施政方針
於議會演說內容

二十日東京電。二十日閣議。決定齋藤首相施政方針演說內容如左。

一、滿洲國承認。於政府進行準備。其時期乃彼我準備完了之時。又依四頭政治之統一。擬貫行政府對於滿洲之方針。
一、國際聯盟及外交問題之調整。
一、政府依前議會之決議。作製時局救濟具體案。即通貨之圓滑流通。低資融通。農村負債整理。土木事業徹底的實施。重要產業之統制。商業組合法案提出於議會。
一、政府於該對策實施。欲藉國民自力更生。打開難局。

熱河學良問題
欲速解決
小磯參謀長談

二十日東京電。小磯參謀長。與武藤全權同時赴任所談如左。

對於對俄問題之新關東軍方針。俄國如不橋事則不好惹事。熱河問題學良問題。與滿蒙問題有緊密關係。欲速根本的解決也。

軍縮全權隨員
小槻少將逝

二十一日東京電。海軍省公表。

軍縮全權隨員少將和輔少將。十八日由滿洲里下車。十九日午後發熱陷於危篤。二十日午後

南嶺途中彼我激戰
我軍占南嶺驛
石本氏殆難救出

二十日錦州電。欲救出石本關東軍嘱託。吉岡參謀。與○○部隊。針熱河軍張參謀長。以電話請會見。十九日發朝陽寺。向南嶺途中。我見鐵道線路破壞。即行修繕。忽被正規軍發砲。我軍不得已與之應戰。激戰數時間。朝陽寺鈴木○○隊來應援。午後九時。我軍達占領南嶺驛。然石乃張所率熱河正規軍。據欲與吉岡參謀會見。至朝陽寺之張之副官所談。日本軍入熱河。渉交涉機關命極力抵抗擊退之。渉之態度不可解。張之衝突結果。熱河軍對石本氏。加以危害。亦未可知。石本氏救出。殆爲絕望云。

滙水動向
貿易重視之

二十日東京發特電。中匈貿易。此前旬輪出入俱增。

本島芭蕉進出滿洲
開設新受貨組合
輸出奉天新京哈埠

臺灣產芭蕉。于滿洲受貨人。從來爲大連之北蒲胥果會社。而近于大連市。創立中央卸賣市場。芭蕉販賣。由該市場一手引受而北華青果會社。由同市場受取代價。謀與販賣機同會社于奉天。經得滿鐵諒解。新設置芭蕉市場。訂來九月一日起。從事本島產芭蕉販賣。在此市場從事者。日本人四名。華人三名。同地在住新規加入者。日本人二名。華人五名。由大連滙出者。日本人二名。華人四名。計有二十名專屬仲買人。又在奉天新設販賣。合從來之分。從收容芭蕉三千箇。設會社復于首都新京設支店。將大舉活動。自入本年。經有輸出芭蕉二千七八萬箇。又因滙出奉天及新京豫想于本年內。新輸出二十八萬箇。即于此地。消費繁盛之辻山洋行。因從來大連之辻山洋行。因從東華滿輸送獨專恤。普通時自大連要三日者。特別急送。而供與哈爾賓中國商人。然自前項滿洲國行條格。忽被正規軍發砲。我軍不得已與之應戰。激戰數時間。朝陽寺鈴木○○隊來應援。午後九時。我軍達占領南嶺驛。然石乃張所率熱河正規軍。據欲與吉岡參謀會見。至朝陽寺之張之副官所談。日本軍入熱河。渉交涉機關命極力抵抗擊退之。渉之態度不可解。張之衝突結果。熱河軍對石本氏。加以危害。亦未可知。石本氏救出。殆爲絕望云。

六月末現在
全國送出炭
因經濟不況減少

昨年因南華惡化。即赴對岸幹備之馬公要港部所屬第二十五驅逐隊。訂來二十四日。入基隆港。該指揮將校兵等。欲使訪問臺北市。石因現在南華方面。半歸馬公。然後再出動于南華方面云。

廿四日抵基港
將兵訪臺北市

昨年因南華惡化。即赴對岸幹備之馬公要港部所屬第二十五驅逐隊。訂來二十四日。入基隆港。該指揮將校兵等。欲使訪問臺北市。石因現在南華方面。半歸馬公。然後再出動于南華方面云。

廿五驅逐艦

希日本門戶開放
使國際紛爭不擴大
英國民間意見

二十日倫敦電。律敦聞報告雷路提出。滿洲問題。再成重大國際問題。英國民間消息通。速意見如左。對於律敦聞報告書遠測若正確。即日本承認滿洲。締結新約之當否。爲關聯日華紛爭意見之最捷徑點。然日本不論律敦報告書。或其他報告。斷不離滿洲。故徒反對日本行動。完居無益。最苦之策。日本排擊門戶開放主義。使國際紛爭。未然最少。

總督安抵巴達簡
點火把過太魯閣峽

中川總督。有如別報。去時二十九分。通過立蘭驛。同時有各官衙長多數。至二十日午前七時。由金瓜石出發。向花蓮港巡下太魯閣峽上流巴達簡。途中蘇澳過港。繫舟內漁船數隻。皆於橫頭溪南岸。點火把數百。照耀如同白晝。沿斯崖永程。於午後七時五十分。安抵巴達簡。同向來登岸地者。隔海道路。梅呈壯觀。及抵達奇利之時。較豫定時刻。遲延三十分。由此乘轎。沿太魯閣峽。絕景之急坂道路。約十二哩。區間。每年雨期。各河川增水。假橋流失。爲是花蓮港廳。東間交通。杜絕互一箇月者。往々有之。鐵道當局。對此惡道路。經于昨年度末。測量改良線。作成設計。同時爲三箇年繼續事業。對督務要求豫算。然爲新規事業施延。終被削除。此區間爲貫。收社線。一哩平均兩假橋。每年被下巨額水害復舊費。此際若爲根本的改良。亦可爲關係地方農村救濟策。山岡道經營上面旨。不獨可勉支出災害復舊費。即由東部地方唯一交通關係。使各觀之。亦屬緊急之改良事業。故年度追加豫算。已得督府承認。爰訂九月起。着手本年度分改良工事。爲二三年間繼續。改良總線路也。

總督安抵巴達簡
點火把過太魯閣峽

中川總督。有如別報。去時二十九分。通過立蘭驛。同時有各官衙長多數。至二十日午前七時。由金瓜石出發。向花蓮港巡下太魯閣峽上流巴達簡。途中蘇澳過港。繫舟內漁船數隻。皆於橫頭溪南岸。點火把數百。照耀如同白晝。沿斯崖永程。於午後七時五十分。安抵巴達簡。同向來登岸地者。隔海道路。梅呈壯觀。及抵達奇利之時。較豫定時刻。遲延三十分。由此乘轎。沿太魯閣峽。絕景之急坂道路。約十二哩。區間。每年雨期。各河川增水。假橋流失。爲是花蓮港廳。東間交通。杜絕互一箇月者。往々有之。鐵道當局。對此惡道路。經于昨年度末。測量改良線。作成設計。同時爲三箇年繼續事業。對督務要求豫算。然爲新規事業施延。終被削除。此區間爲貫。收社線。一哩平均兩假橋。每年被下巨額水害復舊費。即由東部地方唯一交通關係。使各觀之。亦屬緊急之改良事業。故年度追加豫算。已得督府承認。爰訂九月起。着手本年度分改良工事。爲二三年間繼續。改良總線路也。

新武呂大原間
惡路改良
追加豫算承認

臺東廳道新武呂大原間。約十二哩。區間。每年雨期。各河川增水。假橋流失。爲是花蓮港廳。東間交通。杜絕互一箇月者。往々有之。鐵道當局。對此惡道路。經于昨年度末。測量改良線。作成設計。同時爲三箇年繼續事業。對督務要求豫算。然爲新規事業施延。終被削除。此區間爲貫。收社線。一哩平均兩假橋。每年被下巨額水害復舊費。即由東部地方唯一交通關係。使各觀之。亦屬緊急之改良事業。故年度追加豫算。已得督府承認。爰訂九月起。着手本年度分改良工事。爲二三年間繼續。改良總線路也。

蔣氏致電學良
懇代爲軍事委員長

二十日北平電。蔣介石張學良於湯玉麟辭意表明機會。推薦商震爲其後任。欲緩和日本之惡感宣氣氛。商震知與滿洲國關係困難。固辭不受。乃去西山不歸。而不歸平。結局無人引受。湯之留任以外。別無他策也。

代蔣爲北平軍事分會委員長。
學良對此。無何等意志表示。

日軍由義州朝陽寺
侵入熱河省內
與董英武軍衝突

二十一日北平電。二十一日午前四時。湯玉麟對宋哲良。發急電如左。

二十日在錦州之日本軍以裝甲列車爲先導。由義州朝陽寺。大舉侵入熱河省內。與東北軍第十一旅董英武軍衝突。延長於北票附近。現激戰中。

政府認識錯誤
非常時施設不徹底
安達謙藏氏演說

二十一日東京電。二十日國民同盟臨時總會。安達謙氏演說如左。

非常時之大衆生活苦悶。所以促我國民一大決心。此過渡期。實現舊體制之改造。不混亂之建設。乃我等同志之任務。改造重點之前。傳統的資本主義傳統的官僚外交。傳統的政黨政治。皆受再吟味。須謀再建設。然政府對於非常時認識錯誤。其施設種種姑息不徹底。到底不能匡救時局。實爲遺憾。失業救濟。雖有多少效果。而救濟重點之負債整理。金融疏通。以此程度之施設。到底不能。否正確認識我等使命。奮闘努力。以謝國民信賴。完成維局匡救之任也。

齋藤首相施政方針
於議會演說內容

二十日東京電。二十日閣議。決定齋藤首相施政方針演說內容如左。

一、滿洲國承認。於政府進行準備。其時期乃彼我準備完了之時。又依四頭政治之統一。擬貫行政府對於滿洲之方針。
一、國際聯盟及外交問題之調整。
一、政府依前議會之決議。作製時局救濟具體案。即通貨之圓滑流通。低資融通。農村負債整理。土木事業徹底的實施。重要產業之統制。商業組合法案提出於議會。
一、政府於該對策實施。欲藉國民自力更生。打開難局。

熱河學良問題
欲速解決
小磯參謀長談

二十日東京電。小磯參謀長。與武藤全權同時赴任所談如左。

對於對俄問題之新關東軍方針。俄國如不橋事則不好惹事。熱河問題學良問題。與滿蒙問題有緊密關係。欲速根本的解決也。

軍縮全權隨員
小槻少將逝

二十一日東京電。海軍省公表。

軍縮全權隨員少將和輔少將。十八日由滿洲里下車。十九日午後發熱陷於危篤。二十日午後

南嶺途中彼我激戰
我軍占南嶺驛
石本氏殆難救出

二十日錦州電。欲救出石本關東軍嘱託。吉岡參謀。與○○部隊。針熱河軍張參謀長。以電話請會見。十九日發朝陽寺。向南嶺途中。我見鐵道線路破壞。即行修繕。忽被正規軍發砲。我軍不得已與之應戰。激戰數時間。朝陽寺鈴木○○隊來應援。午後九時。我軍達占領南嶺驛。然石乃張所率熱河正規軍。據欲與吉岡參謀會見。至朝陽寺之張之副官所談。日本軍入熱河。渉交涉機關命極力抵抗擊退之。渉之態度不可解。張之衝突結果。熱河軍對石本氏。加以危害。亦未可知。石本氏救出。殆爲絕望云。

滙水動向
貿易重視之

二十日東京發特電。中匈貿易。此前旬輪出入俱增。

本島芭蕉進出滿洲
開設新受貨組合
輸出奉天新京哈埠

臺灣產芭蕉。于滿洲受貨人。從來爲大連之北蒲胥果會社。而近于大連市。創立中央卸賣市場。芭蕉販賣。由該市場一手引受而北華青果會社。由同市場受取代價。謀與販賣機同會社于奉天。經得滿鐵諒解。新設置芭蕉市場。訂來九月一日起。從事本島產芭蕉販賣。在此市場從事者。日本人四名。華人三名。同地在住新規加入者。日本人二名。華人五名。由大連滙出者。日本人二名。華人四名。計有二十名專屬仲買人。又在奉天新設販賣。合從來之分。從收容芭蕉三千箇。設會社復于首都新京設支店。將大舉活動。自入本年。經有輸出芭蕉二千七八萬箇。又因滙出奉天及新京豫想于本年內。新輸出二十八萬箇。即于此地。消費繁盛之辻山洋行。因從來大連之辻山洋行。因從東華滿輸送獨專恤。普通時自大連要三日者。特別急送。而供與哈爾賓中國商人。然自前項滿洲國行條格。忽被正規軍發砲。我軍不得已與之應戰。激戰數時間。朝陽寺鈴木○○隊來應援。午後九時。我軍達占領南嶺驛。然石乃張所率熱河正規軍。據欲與吉岡參謀會見。至朝陽寺之張之副官所談。日本軍入熱河。渉交涉機關命極力抵抗擊退之。渉之態度不可解。張之衝突結果。熱河軍對石本氏。加以危害。亦未可知。石本氏救出。殆爲絕望云。

六月末現在
全國送出炭
因經濟不況減少

昨年因南華惡化。即赴對岸幹備之馬公要港部所屬第二十五驅逐隊。訂來二十四日。入基隆港。該指揮將校兵等。欲使訪問臺北市。石因現在南華方面。半歸馬公。然後再出動于南華方面云。

廿四日抵基港
將兵訪臺北市

廿五驅逐艦

希日本門戶開放
使國際紛爭不擴大
英國民間意見

二十日倫敦電。律敦聞報告雷路提出。滿洲問題。再成重大國際問題。英國民間消息通。速意見如左。對於律敦聞報告書遠測若正確。即日本承認滿洲。締結新約之當否。爲關聯日華紛爭意見之最捷徑點。然日本不論律敦報告書。或其他報告。斷不離滿洲。故徒反對日本行動。完居無益。最苦之策。日本排擊門戶開放主義。使國際紛爭。未然最少。

總督安抵巴達簡
點火把過太魯閣峽

中川總督。有如別報。去時二十九分。通過立蘭驛。同時有各官衙長多數。至二十日午前七時。由金瓜石出發。向花蓮港巡下太魯閣峽上流巴達簡。途中蘇澳過港。繫舟內漁船數隻。皆於橫頭溪南岸。點火把數百。照耀如同白晝。沿斯崖永程。於午後七時五十分。安抵巴達簡。同向來登岸地者。隔海道路。梅呈壯觀。及抵達奇利之時。較豫定時刻。遲延三十分。由此乘轎。沿太魯閣峽。絕景之急坂道路。約十二哩。區間。每年雨期。各河川增水。假橋流失。爲是花蓮港廳。東間交通。杜絕互一箇月者。往々有之。鐵道當局。對此惡道路。經于昨年度末。測量改良線。作成設計。同時爲三箇年繼續事業。對督務要求豫算。然爲新規事業施延。終被削除。此區間爲貫。收社線。一哩平均兩假橋。每年被下巨額水害復舊費。即由東部地方唯一交通關係。使各觀之。亦屬緊急之改良事業。故年度追加豫算。已得督府承認。爰訂九月起。着手本年度分改良工事。爲二三年間繼續。改良總線路也。

商震不爲玉麟後任
知滿洲國關係困難

二十日北平電。蔣介石張學良於湯玉麟辭意表明機會。推薦商震爲其後任。欲緩和日本之惡感宣氣氛。商震知與滿洲國關係困難。固辭不受。乃去西山不歸。而不歸平。結局無人引受。湯之留任以外。別無他策